

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名：臨床分離グラム陽性菌の Oxazolicin 系薬剤耐性機構解析および分子疫学のための分子生物学的解析』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 臨床検査部 職位・氏名 主任 伊藤 志昂

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院臨床検査部では、薬剤耐性菌の耐性機構の解明および地域での広がり状況把握を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、耐性菌治療に関連する感染症診断と蔓延防止に向けての抗菌薬適正使用につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2013年1月～2020年12月までに東邦大学医療センター大橋病院において、微生物検査を受けた患者さんを対象として、リネゾリドという薬に抵抗性を示す細菌が分離された方の細菌(菌株)および診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。(対象人数：2200名程)菌株はすでに取得済みの保存されたものを使用します。

本研究内容は病院ホームページにて公開しています。

【研究に用いられる試料・情報】

試料：微生物検査で分離されたリネゾリドに抵抗性を示す細菌

情報：性別、年齢、病歴、診療の治療歴等

【外部への試料・情報の提供】

微生物検査から分離された薬剤耐性菌を、あなたの個人情報が分からないように管理します。本研究は細菌の解析のために、群馬大学および検査委託会社である(株)ユーロフィンジェノミクスへ試料を提供致します。

【研究組織】

・代表施設名：東邦大学医療センター大橋病院 臨床検査部

研究代表者：伊藤 志昂 役職：主任 役割：研究総括

委託施設：

群馬大学医学系研究科細菌学/同薬剤耐性菌実験施設

研究責任者：富田治芳 役職：教授 役割：試料の解析

検査委託会社：(株)ユーロフィンジェノミクス

代表取締役：Bruno Poddevin

役割：試料の解析

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 臨床検査部

職位・氏名 主任・伊藤志昂

電話 03-3468-1251 内線 3406